

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和元年10月23日

公表:令和2年1月16日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	12	・共有の部屋は全体で人数調整の確認をおこなっています。 ・場の1対1対応が難しいため、パーティションを使用して場の調整をしています。 ・活動内容により参加人数を調整しています。	・空調改修工事にあわせ適切な環境になるよう継続して検討していきます。
	2	職員の配置数は適切である	2	13	・お子さんの特性や状況によりフリー職員の配置をおこなっています。	・配置基準以上の職員配置を行っていますが、より個別的な支援の充実を図るためには職員が足りないと感じることが多いです。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	10	・建物の構造上難しいこともあるが、お子さん一人ひとりに応じた構造化を心掛けています。	・空調改修工事にあわせ適切な環境になるよう継続して検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	11	・室温が一定せず、心地よく過ごすことが難しいため、早朝から空調を継続的に使用するなどの対応を行いました。 ・トイレや水道などの設備上の課題について、安全衛生委員会にて話し合いを行っています。	・空調改修工事を令和2年度に実施予定です。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	15	0	・安全衛生委員会を月1回開催しています。	・改善内容に優先順位を設け、職員全体で話し合う場を設定していくよう努めています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	15	0	・第三者評価を実施しています。 ・親の会より年1回、要望意見を集約していただいています。	・要望意見について、書面で回答しています。 ・対応できない案件については、ご理解が得られるよう丁寧な説明を心掛けています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	15	0	・自己評価及び、ご家族からの事業所評価をホームページにて公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	15	0	・第三者評価を実施し集計結果を掲示し周知しています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	15	0	・法人全体・外部・内部研修を計画し実施しています。 ・職員全体が同じ学びを实践できるように内部研修を実施しています。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	15	0	・アセスメントについて職員学習会を実施しました。	・再評価後、個別支援計画作成、実践において、手立て、見立てを適切に実施できるよう職員の資質向上に努めています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	15	0	・各領域の発達の見通しやレベルが確認できるようアセスメントツールがあります。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	15	0	・親子登園を基本に、ご家族にお子さんの発達特性を理解しながら、自立的な子育ての基礎を身に付け、子育てに自信が持てるようになることを目標に家族支援を行っています。 ・発達支援では、自立を促すためにお子さんの得意なこと、好きなことに着目して支援を実施しています。 ・地域支援では、他機関職員との交流事業、人材育成、自立支援協議会への参加など実施しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	15	0	・取り組み内容はより具体的に設定しています。そのため、記録についても日々の評価が簡易にできるよう工夫しています。 ・個別支援確認日を定期的に設定し、個別支援計画に沿った支援が行なわれているかご家族が確認ができるよう工夫しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	15	0		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	15	0	・他機関の実地研修や情報交換会に説教的に参加をし、情報収集をしています。 ・研修等での学びを実践しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	15	0	・個別支援を基本にしながら必要に応じて小集団での活動を計画の中に取り入れています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	13	2	・朝の打ち合わせを日々実施し、全職員で必要事項の確認を行っています。 ・参加できない職員は打ち合わせノートを確認後、支援に入る体制を整えています。	・バス添乗や会議などにより、一部職員が打ち合わせができないときもあります。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	12	3	・帰りの打ち合わせを日々実施し、全職員で振り返りと翌日の打ち合わせを行っています。 ・ヒヤリはっとの報告と対応の確認をしています。また、嬉しかったことなど「ハッピーコメント」として全職員で喜びを共有する工夫をしています。	・バス添乗や会議などにより、一部職員が打ち合わせや振り返りができないときもあります。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	15	0	・短時間で効率よく日々の業務が実施できるよう、業務時間などの見直しを行い、記録時間を設定し実施しています。 ・記録内容は個別支援計画の実施状況を記号で記入し、特記は事実を端的に記入するよう工夫しています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	15	0	・日々モニタリングの視点でひとり一人に合った適切な支援を心掛けています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	15	0	・児童発達支援管理責任者、担当職員、専門スタッフが必要に応じて参加しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	15	0	・児童発達支援管理責任者が窓口となり、教育委員会、学校、保育園、幼稚園などと連携をしています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	15	0	・就学前に特別支援学校の見学を実施し、具体的なイメージが持てるよう実施しています。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	15	0	・医療機関に通院同行をします。 ・訪問看護、訪問リハなどの訪問ステーションと連携をします。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	15	0	・必要に応じて移行支援を行います。 ・併行利用児は担当職員がお互いの園に訪問し、生活の様子を確認します。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	15	0	・入学前は事前の行動観察、資料による情報提供を卒園児全員に実施しています。 ・入学後は継続した支援が図れるよう、フォローアップ訪問を行います。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	15	0		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	15	0	・近隣保育園2園と交流保育を定期的実施しています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	15	0	・児童部会に属し、地域の課題について検討しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	15	0	・親子登園を基本とし家庭や地域での生活をイメージしながらご家族の相談・連携を図っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	15	0	・ご家族向けの勉強会を日中、夜間に定期的に実施しています。 ・勉強会後のアンケートにより、ご家族からの要望を把握しています。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	15	0	・家族会等を利用し丁寧な説明を心掛けています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	15	0	・個別支援計画について丁寧な説明と同意をいただいています。	児童発達支援ガイドラインについて、ご家族への周知に努めます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	15	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	15	0		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	15	3	・クラス担任、看護師、児童発達支援管理者が相談内容に応じ実施しています。	・ご家族の相談援助が適切なタイミングで行われるための相談体制を検討します。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	15	0	・毎月園だよりを発行しています。また季節毎に看護師だよりを発行しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	15	0		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	15	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	15	0	・まつりや民生委員の方々との交流を行っています。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	15	0	・各種マニュアルを策定し通園のしおりで周知しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	15	0	・毎月の避難訓練及びバス乗車中の災害に備えた訓練など実施しています。 ・ジャクエツメールにて緊急時の対応に備えています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	15	0	・入園前のアセスメント及び入園後も継続して看護師が一人ひとりのお子さんの状況について確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	15	0	・指示書に基づいて適切な給食を提供しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	15	0	・ヒヤリハットの報告後、再発防止に向け対応を検討します。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	15	0	・法人全体研修の実施及び研修報告を職員会議でを行い、全員に周知するよう努めています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	15	0	・命にかかわる場合、またお子さんの安全のために必要な場合には事前にご家族と相談確認し、了解を得たうえで実施しています。	・身体拘束について職員で検討しました。 ・行動制限するものと捉えられる可能性がある事項については、個別支援計画に記載していくこととしました。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年1月16日

アンケート期間: 令和元年9月3日～令和元年10月3日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園

保護者等数(児童数) 40名(43名) 回収数 30 割合 75 %

環境・体制整備		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
		1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	7	1		・各クラスが狭いと思います。 ・知的クラスは手狭に感じます。 ・もう少しスペースがあると良いと思います。 ・活動内容によっては少し狭く感じます。 ・トイレが狭く感じます。 ・少人数なので狭いけれど十分だと感じます。 ・PT室やプレイルームは人数が集まると狭いと感じます。 ・PT室が大好きです。	・活動のスペースに限りがあり、各部屋ともに利用されるお子さんの人数や活動の内容、廊下の活用など全体で情報共有し、子どもが安全に生活できるよう努めております。 ・PT室、プレイルームの利用について、各クラスのプレイエリアを活用しながら、適切な人数で利用できるよう職員間で再確認しました。
		2 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	2			・職員がもっといて欲しいと思うときもあります。	・充実した支援につながる職員体制を整えるため適正な人員配置に努めて参ります。 ・令和元年度は職員のスキルアップを念頭に職員全体の学習会や新人職員向けに基礎講座への参加を年間を通じて実施しています。
		3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	3	1	1	・トイレトーパーパーホルダーを横にして欲しいです。 ・設備が古く感じます。 ・いろいろ手作りしていただき、試してくれるので、見れば納得して行動しています。	・一人ひとりのお子さんの理解や特性を踏まえ、環境や生活の流れを分かりやすく伝えることができるよう留意しております。 ・設備につきましては、不具合が生じないよう大和市と継続して協議をしています。対応できるところにつきましては早急に改善して参ります。
		4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	8	1		・扇風機のほこりが積もっています。 ・子ども用のトイレの臭いが気になります。 ・子どもたちのトイレの後の手洗い時に石鹸を使わないことが気になります。 ・パンツを履くときのマットを他のお子さんを使いまわすことが気になります。 ・トイレの黒ずみがあつたり、便がついていたりすることが気になります。 ・いつもきれいで当たり前になっていますが感謝しています。	・トイレの換気の不具合については、空調改修工事(H31年度)に合わせ、適切に換気できるよう継続して検討しております。 ・汚れについては、その都度清掃業者と確認し、改善に努めたいと思います。 ・子どもたちやご家族に、心地よい環境で園生活を送っていただけるよう努めていきたいと思っています。
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	29	1			・子どもをよく知っていただき、計画を作ってもらっています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27	3				・児童発達支援ガイドラインを研修室に掲示しております。 ・児童発達支援ガイドラインについて、年1回家族会で説明をさせていただきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	30					・今後もお子さんの将来を見据えた個別支援計画をご家族とともに作成して参りたいと思います。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28	2			・活動の機会は少ないが、うまくローテーションを組んでいます。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	28	1		1	・機会はあるが少ないと思います。	・近隣保育園2園と年8回の交流会を実施しております。他園との協働事業のため回数につきましては毎年、協議をして決定しています。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	1				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	29	1				
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	23	4		3	・気持ちの持ち方（イライラせずに子育てしていくには）など、保護者のメンタルケアについて知りたい人もいます。 ・いつでも見学させてくれ、困ったときの接し方など丁寧に教えてもらいました。	・ご家族向けの勉強会を日中、夜間と実施させていただいております。内容につきましては、皆さまのご意見や感想を参考に、年度当初に検討させていただいております。来年度の参考にさせていただきたいと思っています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	3			・お忙しいのは理解していますが、食事の記入は必ずしてほしいです。 ・今のところ、母子通園なのでできている。	・連絡帳記入に不備があり申し訳ありませんでした。再度、職員間で確認しました。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30				・助言など分かりやすく、継続して見てくださるので助かります。 ・適切なアドバイスや親のケアまでしてくれました。	・家庭生活や地域生活の質を高めることが重要と考えております。そのため、家庭訪問も定期的の実施させていただいております。ご協力ありがとうございます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	27	2		1	・シングル家庭のため、踏み込めない部分もあります。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	5		1	・ たぶん大丈夫だと思います。 ・ 園以外での困りごとにもアドバイスをくれ、わざわざ電話をくださることもありました。	・ 相談や申し入れについて口頭での伝達だったため、ご相談や申し入れを躊躇したご家族がいたであろうことを踏まえ、相談体制を整え、ご家族に周知、説明できるように検討したいと思います。 ・ 支援時間外も有効に活用し、ご家族とのコミュニケーションを図ることができるよう継続し努めています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2			忙しいのに詳しく連絡帳を書いてくれ嬉しいです。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	27	1		2	今までホームページを利用しなかったのが、今後利用していきます。	・ 第三者評価の集計結果を掲示し、周知するよう努めています。また、自己評価、事業所評価を掲示しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	29			1		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	27	1		2		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29			1		・ 避難訓練時の消火訓練へのご協力ありがとうございます。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	27	2		1	・ 朝のバスは嫌がりますが、日中は楽しく過ごしているようです。 ・ 行き渋ることがあります。 ・ うちの子はとても楽しみにしていると思います。	・ お子さんのことをより深く理解していくため、行き渋りの背景について考えていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いします。
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	29	1			・ ずっとこのまま通わせたいくらいです。小中学校もあったらいいのと思います。 ・ 手厚く支援されていると思います。 ・ 感謝しかありません。 ・ 支援に満足しています。	・ ご家族の皆さまには、日々の園生活のなかで、お子さんの個性や特性を確認しながら、自立的な子育ての方法を身に付けていただけるよう親子登園を基本に実施させていただいております。お子さんの成長発達していく姿に、子育ての手ごたえを感じていただけるよう今後も努力していきたいと思っています。ご家族と共にお子さんの成長を喜びあえること、また、さまざまに思いを伝えていただけることに感謝しております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。